

第123回(令和2年12月)情報処理技能検定試験(データベース)4級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB4フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は20分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

セミナーマスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	セミナーCO	長整数型	10
	セミナー名	テキスト型	提案営業の基礎

※セミナーマスタ.csvの1行目は項目名とする。

申込テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	申込CO	長整数型	101
	顧客名	テキスト型	リアライズ
	セミナーCO	長整数型	70
	人数	長整数型	2
	料金	長整数型	57600

<処理条件>

セミナーの人数が10人以上の申込一覧表を作成する。

- それぞれのセミナーCOを関連付けしなさい。
<出力例>のとおり、それぞれの項目を選択しなさい。
人数が10以上を抽出しなさい。
[処理結果件数：4件]
- 表を作成しなさい。
表題は“申込一覧表（10人以上）”とする。
データの並び順は料金の昇順とする。
料金は通貨表示とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

申込一覧表（10人以上）				
申込CO	顧客名	人数	セミナー名	料金
144	吉田商事	10	決算書の見方・作り方	¥285,000
			}	
104	光和	12	マネジメント力向上セミナー	¥428,400

第123回(令和2年12月)情報処理技能検定試験(データベース)3級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語ソフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB3フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

社員マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	社員CO	長整数型	11
	社員名	テキスト型	国分 夏子
	等級CO	長整数型	1

※社員マスタ.csvの1行目は項目名とする。

出張テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	出張CO	長整数型	101
	出発日	日付/時刻型	2020/11/4
	社員CO	長整数型	11
	日数	長整数型	3

等級マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	等級CO	長整数型	1
	等級名	テキスト型	A
	基本給	長整数型	240000
	出張手当	長整数型	3000

※等級マスタ.csvの1行目は項目名とする。

<処理条件>

支給額が8千円以上の出張手当支給額一覧表を作成する。

- それぞれの社員CO・等級COを関連付けしなさい。

出張COごとに支給額を求めなさい。

$$\text{支給額} = \text{出張手当} \times \text{日数}$$

支給額が8,000以上を抽出しなさい。

[処理結果件数：6件]

- 支給額の合計を求めた表を作成しなさい。

表題は“出張手当支給額一覧表（8千円以上）”とする。

出発日は年月日の表示であれば形式は問わない。

データの並び順は支給額の昇順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

出張手当支給額一覧表（8千円以上）						
出張CO	社員CO	社員名	日数	出発日	支給額	
103	24	岩間 清美	4	2020/11/05	8,000	
		}				
107	18	熊田 充	7	2020/11/12	14,000	
				合 計	XX,XXX	

第123回(令和2年12月)情報処理技能検定試験(データベース)2級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB2フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

作品マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	作品CO	長整数型	101
	作品名	テキスト型	ウィナー
	ジャンルCO	長整数型	11

※作品マスタ.csvの1行目は項目名とする。

料金マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	料金CO	長整数型	1
	料金区分	テキスト型	一般
	料金	長整数型	2000

※料金マスタ.csvの1行目は項目名とする。

売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	売上CO	長整数型	3164
○	料金CO	長整数型	1
	日付	日付/時刻型	2020/11/30
	作品CO	長整数型	106
	人数	長整数型	2

累積売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	売上CO	長整数型	1001
○	料金CO	長整数型	1
	日付	日付/時刻型	2020/11/1
	作品CO	長整数型	102
	人数	長整数型	4

<処理条件>

売上データを追加し、合計人数が700人以上の映画の作品別合計売上額一覧表を作成する。

- <売上テーブル>のすべてのレコードを<累積売上テーブル>に追加しなさい。
[追加件数：76件]
- <作品マスタ>・<料金マスタ>・<累積売上テーブル>の作品CO・料金COを関連付けしなさい。
売上CO・料金COごとに売上額を求めなさい。
売上額=料金×人数
[処理結果件数：2, 251件]
- 作品CO・作品名ごとに人数・売上額を集計（合計）しなさい。
人数の集計は“合計人数”、売上額の集計は“合計売上額”とする。
合計人数が700以上を抽出しなさい。
[処理結果件数：5件]
- 表を作成しなさい。
表題は“作品別合計売上額一覧表（700人以上）”とする。
データの並び順は合計売上額の昇順とし、合計売上額は通貨表示とする。
表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

作品CO	作品名	合計人数	合計売上額
102	スペースファイト	700	¥1,321,000
	）		
105	サスペクト	982	¥1,803,500

第123回(令和2年12月)情報処理技能検定試験(データベース)1級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理フロー>および<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB1フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
	顧客名	テキスト型	柳川 みどり
	担当者CO	長整数型	12

※顧客マスタ.csvの1行目は項目名とする。

担当者マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	担当者CO	長整数型	11
	担当者名	テキスト型	勝又 武志

※担当者マスタ.csvの1行目は項目名とする。

区分マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	区分CO	長整数型	1
	区分名	テキスト型	株式

※区分マスタ.csvの1行目は項目名とする。

商品マスタ

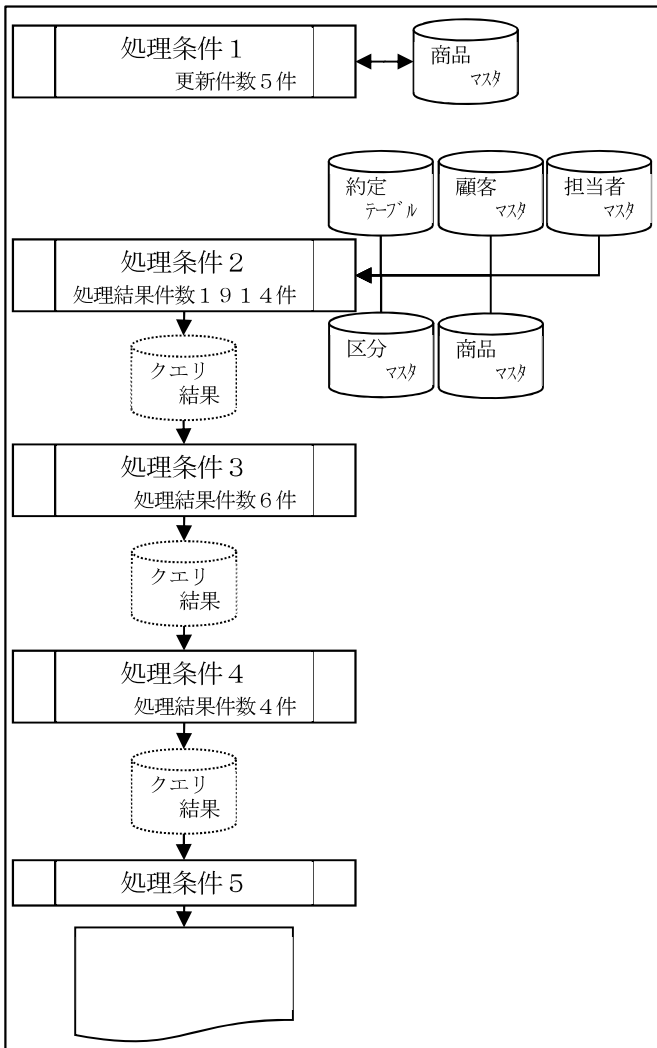
KEY	項目名	データ型	データ例
○	商品CO	長整数型	1001
	商品名	テキスト型	国内株式アクティブ
	区分CO	長整数型	1
	料率	倍精度浮動小数点型	0.03

※商品マスタ.csvの1行目は項目名とする。

約定テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
○	日付	日付/時刻型	2020/11/2
○	商品CO	長整数型	1012
	約定金額	長整数型	50000

<処理フロー>



<処理条件>

購入時手数料の料率を更新し、債券の購入時手数料が10万円以上である担当者別の購入時手数料一覧表を作成する。

- 料率が0.03のレコードの料率から0.01を減算し、更新する。
- 顧客CO・日付・商品COごとに購入時手数料を求める。
購入時手数料=約定金額×料率
- 担当者CO・担当者名と区分名ごとに購入時手数料を集計(合計)する。
- 債券が100,000以上を抽出する。
- それぞれの合計を求めた表を作成する。

表題は“購入時手数料一覧表(債券10万円以上)”とする。
データの並び順は株式の昇順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

購入時手数料一覧表(債券10万円以上)				
担当者CO	担当者名	株式	債券	REIT
13	小林 秋	502,700	120,400	192,000
		}		
12	大原 登	567,100	104,900	180,800
	合計	X,XXX,XXX	XXX,XXX	XXX,XXX